



2023年 12月

12月の季語と俳句

柚子風呂に

浸す五体の蝶番

川崎展宏

かわさき

てんこう

ちよつがい



ポインセチア
クリスマスローズ
寒独活 (かんうど)
枇杷 (びわ) の花
冬至梅 (とうじうめ)
蝦蛄葉仙人掌 (じゃこぼさぼてん)



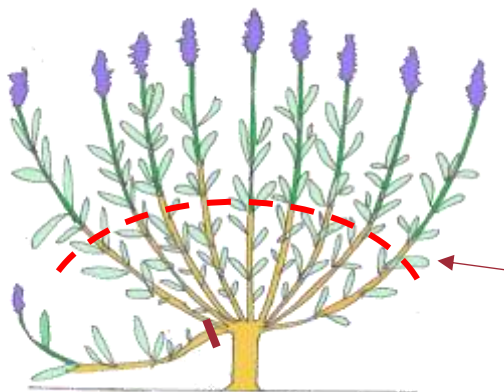
庭仕事のコツ

⑫ラベンダーの冬剪定(強剪定) 株を若返らせよう!

ラベンダーの剪定には二種類あって、ひとつは花後。目的は、株の疲労回復と暑さ対策です。もうひとつが秋から翌春の間に行う強剪定。株の更新(若返り)やコンパクトに保つために行います。

- 定植後 2~3 年後に行う。その後は毎年。
- 雪折れ防止を兼ねて降雪前に行う。または、傷んだ枝の整枝と一緒に春先(芽吹き前)に行う。

地面に垂れている枝は蒸れの原因になるので根元から取り除く



古い枝や太すぎる枝は、根元近くで切り詰める。
必ず新芽の上の位置で切る

半球状をイメージして剪定するとすっきり仕上がる

クイズ

名前に干支が入る植物

下記にある写真の植物は、名前に干支が入っています。
空欄に入る動物の名前を一覧から選んでみましょう。



- ①子(ねずみ) ②牛(うし) ③虎(とら)
④卯(うさぎ) ⑤辰※竜として(りゅう) ⑥巳(へび)

Ⓐ



〇〇イチゴ

Ⓑ



〇〇〇ノオ

Ⓒ



〇〇〇モチ

Ⓓ



〇〇ノシタ

Ⓔ



〇〇〇ノヒゲ

Ⓕ



ハナ〇〇ノオ

ミニ知識 植物と慣用句

植物の姿から、人々は何を連想したのでしょうか。
今回は、植物にまつわる慣用句をご紹介します。

木で鼻をくくる

冷たく思いやりのない態度を取る

雨後の筍

似たような物事が、次から次へと現れ出る

草木も靡く

盛んな威勢に、すべてのものがなびき従う

うどの大木

体ばかり大きくて、役に立たない人

藁にも縋る

窮地に陥って普段は頼らないようなものに
頼る

柳に風

穏やかに受け流す

道草を食う

まっすぐに帰らないで、途中で寄り道をし
たりして時間を費やすこと

根も葉もない

真実であるという根拠がなにもないこと

枯れ木に花

衰えたものが再び栄えること